

# 教育委員会会議録（2月定例会）

## 日 時

令和4年2月22日（火）  
午後2時30分から午後3時18分まで

## 場 所

日立市役所 304・305号会議室

## 出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	小野 智久

## 委員以外の出席者

教育部長	窪田 康德
総務課長	松本 賢吾
学校施設課長	佐藤 行男
学務課長	藤田 剛
学務課課長	酒地 康彦
学校再編課長	信太 誠
生涯学習課長	作山 直弘
スポーツ振興課長	木下 俊雄
指導課長	森山 秀一
指導課課長	佐川 正城
記念図書館長(兼)視聴覚センター所長	赤津 光司
郷土博物館長	宮内 雅弘
北部学校給食共同調理場長	石川 渉
教育研究所長	皆川 渉
子ども施設課長	中井川裕司
総務課副参事(兼)庶務係長	西 勇人
総務課課長補佐(兼)計画財務係長	鎌田 理恵
総務課主幹	吉野 成実
総務課主事	佐藤 友香

## 議 事

### 報 告

報告第 2 号 教育委員会 1 月定例会の会議録について

### 議 案

議案第 1 号 令和 4 年度教育委員会予算の提案について

議案第 2 号 令和 3 年度教育委員会 3 月補正予算の提案について

議案第 3 号 日立市立学校設置条例の一部を改正することについて

議案第 4 号 日立市郷土博物館協議会委員の任命について

### その他

- (1) 令和 4 年度小規模特認校（中里小中学校）への就学予定について
- (2) 市民運動公園総合体育館大型映像装置設置に伴い使用料の額を定めることについて
- (3) 明秀学園日立高等学校の選抜高等学校野球大会出場について

# 会 議 の 概 要

## 1 開 会

教 育 長   ただ今から、教育委員会 2 月定例会を開会します。

          本日は、傍聴希望者が 1 名おります。  
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員   結構です。

## 2 報 告

報 告 第 2 号   教育委員会 1 月定例会の会議録について

教 育 長   まず、報告第 2 号について、御意見等はございませんか。

全 委 員   特にありません。

教 育 長   それでは、本件については、承認されました。

## 3 議 案

議 案 第 1 号   令和 4 年度教育委員会予算の提案について

教 育 長   続いて、議事に移ります。  
議案第 1 号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長   令和 4 年度の教育委員会予算について、提案するものです。  
歳出予算の合計額は、7 3 億 8, 6 0 6 万 4 千円です。令和 3 年  
度予算の合計額は、7 2 億 3, 7 6 9 万 6 千円でしたので、令和 4  
年度は、前年度比、1 億 4, 8 3 6 万 8 千円の増額となります。

          主な増要因ですが、スポーツ拠点整備事業では、新たなスポーツ  
拠点として、(仮称)会瀬スポーツ広場を整備することに伴う、  
8 億 1, 0 4 4 万 7 千円の増、運動公園施設整備事業では、市民運  
動公園の野球場改築に向けた設計業務や陸上競技場第 3 種公認更  
新のための整備に伴う、2 億 5, 7 9 4 万円の増など、合計で  
1 2 億 6 0 6 万 5 千円です。

          主な減要因は、中里中学校校舎改築事業で、5 億 2, 0 2 2 万  
3 千円の減、十王中学校屋内運動場改築事業で、3 億 7, 0 6 4 万  
7 千円の減で、施設整備が進んだことによる予算減など、合計で  
1 1 億 9 8 3 万 5 千円です。

          次に、予算の概要です。新規、拡充事業などを中心に、主な事業

を説明します。

始めに、学校教育です。

教育振興基本計画改訂事業、110万5千円です。現計画が令和5年度までとなりますことから、令和4年度、5年度の2か年で、令和6年度からの次期計画改訂作業を進めます。令和4年度は、現計画の評価及び次期計画の指標を検討するため、学校教育、生涯学習に関するアンケート調査に要する経費を計上したものです。

少人数指導教員配置事業、2,321万円です。少人数指導教員の配置は、小学校の特別支援学級在籍の児童が普通学級に加わることで35人を超える学級を対象としていますが、全ての学級に配置できていない現状を踏まえ、理科学習支援講師と統合し、合計13人を配置することで、より弾力的できめ細かな対応を図ります。

NIE推進事業、299万円です。新聞記事を活用した授業を推進し、児童生徒の読解力、情報活用能力を高めるため、各校での複数の新聞購入を継続するほか、実践事例を共有するなど、引き続き取組を推進してまいります。

デジタル教科書導入検証事業、118万8千円です。子どもたちのデジタル教科書の導入を視野に、まずは教員の指導者用デジタル教科書を全小・中学校に導入し、課題の検証を進めます。

教育相談事業、5,067万6千円です。不登校となる児童生徒が年々増加傾向にあることから、適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」の相談員を1人増員して6人体制とし、支援体制の充実を図ります。

小学校外国語教育強化事業、117万円です。小学校の英語教育の指導力向上を図るため、ハワイ・パシフィック大学での教員向け研修プログラムに若手教員2人を派遣し、英語指導の中核となる教員を養成するものです。今年度はコロナ禍により中止となりましたが、来年度は実施を予定したいと考えております。

情報教育環境整備事業、4億3,602万円です。児童生徒1人1台のタブレットを始めとするOA機器賃借料などの経費となります。今年度から段階的に整備を進めている電子黒板も含まれており、ICTを活用した教育の更なる充実を図ります。

施設整備事業、700万円です。校舎の老朽化が進んでいる特別支援学校の施設整備の方向性を位置付けるための基本計画を策定してまいります。

施設整備事業、4億2,688万5千円です。中里中校舎、十王中屋内運動場の外構工事のほか、学校再編に伴って、建て替えの対象となる楡形小及び久慈中校舎の耐力度調査や、屋内運動場のトイレ改修などを行うものです。

学校再編推進事業、84万円です。学校再編計画第1期に位置付けた再編対象校への説明会や統合準備委員会の開催など、新たな学校づくりに向けた協議を進めてまいります。また、統合により閉校

となる学校の跡地活用についても、併せて検討を進めてまいります。

奨学金制度拡充事業、1,816万9千円です。奨学金利用者が大学等卒業後、市内に定住した場合に、奨学金返還額の50%相当額を助成する事業です。今年度から、対象者を、市の奨学金に加え、国の日本学生支援機構と県の奨学金の利用者にも拡充しました。今年度の申請者は着実に増えており、来年度は更なる申請者の増加を見込んでおります。引き続き奨学金の利用促進や定住促進に取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症対策事業及び新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業は、今年度同様に、学校における冷水ペットボトル等の配布のほか、学校職員等へのインフルエンザ予防接種費用の助成など、感染症対策に取り組むものです。

次に、生涯学習です。

児童クラブ運営経費、3億5,206万1千円です。公設児童クラブについては、令和4年度から、民間事業者のノウハウをいかしたサービス拡充を目的に、放課後子ども教室と併せて、民間事業者に委託する予定です。また、開設回数の拡充など、更なるサービス向上を図ります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業、48万円は、引き続き、児童クラブ職員のインフルエンザ予防接種費用を助成するものです。

放課後子ども教室推進事業、4,683万7千円です。令和4年度は、新たに6校で新規開設に取り組むものです。令和5年度には、全小学校での開設を目指してまいります。

ラジオ体操普及事業、894万4千円です。来年度も日立市長杯ラジオ体操コンクールを開催するなど、ラジオ体操の更なる普及促進に向けて取り組むものです。

電子書籍貸出サービス事業、402万6千円です。コロナ禍における新しい「非来館型」の図書館サービスとして開始した、インターネットで貸出し・返却ができる電子書籍サービスの充実のため、新規分750冊を見込んでおり、更なる利用促進を図ってまいります。

文化財保存活用地域計画推進事業、191万円です。本年度策定した同計画を推進するため、文化財のモデルコースマップの作成や、市民等による文化財保存活用事業に対する助成などを行うものです。

なお、展示・普及教育事業、298万6千円は、郷土博物館の特別展示開催やWi-Fi環境整備に取り組むもので、日立風流物展示施設等整備事業、283万3千円は、文化財保存活用地域計画の個別計画である「日立風流物保存活用計画」に基づき、展示・収蔵施設等の整備に向け、基本計画の策定を進めるものです。

続いて、スポーツです。

社会体育促進事業、3,108万3千円です。プレゴールデンエイジ育成モデル事業委託は、5歳から8歳くらいまでの、いわゆるプレゴールデンエイジと呼ばれる子どもたちを対象に、「走る、跳ぶ、投げる」といった基本動作ができる「運動遊びプログラム」を、スポーツ団体の協力を得ながら、モデル事業として実施するものです。スポーツ推進計画策定に関するアンケート調査については、現教育振興基本計画の中のスポーツ推進計画の令和5年度改訂に向けて、アンケート調査に要する経費を計上したものです。

運動公園施設整備事業、2億9,866万3千円です。市民運動公園の野球場改築に向けた実施設計を進めるとともに、陸上競技場の第3種公認の更新に向け、トラック舗装など必要な整備を行うものです。

スポーツ広場等施設整備事業、2,620万6千円です。十王スポーツ広場の屋外トイレ改修のほか、諏訪、折笠のスポーツ広場トイレ改修の実施設計を進めるものです。

スポーツ拠点整備事業、8億2,614万7千円です。(仮称)会瀬スポーツ広場の整備に要する経費を計上したものです。

参考として、市全体の令和4年度歳出予算案についてですが、予算総額728億9,000万円のうち、教育費の占める割合は10.8%であり、3款民生費、2款総務費に続き、3番目に高い割合となっております。なお、教育費予算額につきましては、保健福祉部や生活環境部の事業など教育委員会所管外も含まれていることを申し添えます。

**委員** 予算の編成、本当に御苦労様でした。前年度並みあるいはそれ以上のものを確保していただいているということで、大変ありがたいと思っております。

質問なのですが、学務課の少人数指導教員配置事業について、来年度13人配置で、理科学習支援講師配置事業と統合とありますが、その理由の説明をお願いしたいです。小学校の教科担任制を目指していただきたいので、そうなると理科学習支援講師配置事業を残しておいた方が、教科担任制を推進しているという発信になるので、個人的には良いと思うのですが、いかがでしょうか。

**学務課長** 理科支援員がたくさんいるようなならば、専科教員をやってもらうことなどができてありがたいのですが、現在いる理科支援員の中で、実際に理科の免許を持っている先生は1人、2人です。県の方でも、専科教員を付けるようにということで、実際には再任用の先生の専科教員を頼り、小規模な小学校2校の5・6学年を持ってもらっている理科教員を専科教員として扱っている部分もあります。日立市においては、理科室のおじさんの力が大きく、実験の準備等

もやったださっています。ただ、36人以上になる学級が小学校低学年で多く、昨年度は少人数学級指導員が4人で、全ての学級に配置することができないのです。今は、どちらかというと教員が足りなくて、学級が36人を超えても、県の方でTT教員の加配はないので、学校のニーズが強くなっています。さらに、普通学級に特別支援学級の子を入れると、40人になってしまう学級もあります。そういう規模の学級が多いので、日立には理科室のおじさんがいることを踏まえて、両方を運用できるように、少人数指導教員配置事業に理科学習支援講師配置事業を統合するという形を取った次第です。

委員 よく理解ができました。少人数指導教員であれば、弾力的に対応できるけれども、理科の免許を持っている教員が少なく、再任用職員を何とか確保している状況ということで、なかなか難しいところですね。小学校の免許を持っていれば、理科も教えられますし、理科室のおじさんがいるので、日立の場合はうまく機能して良いのですが、教科担任制を進めていく姿勢がなんとなく薄れてしまうのではないかということをお心配しています。やはり、教科担任制をやっていくということをどこかで訴えていかなければいけないし、事業として引っ込めてしまうわけにはいかないのではないかと思います。テレビで、守谷市の理科講師のニュースが流れていまして、ほかの市でそういうふうに教科担任制を進めているとなると、日立市はどうなっているのだろうかという話になってしまうと思います。「教育は日立市で」と言っているからには、そういうところを見せていかなければいけないということで、理科学習支援講師配置事業を引っ込めてしまうのはどうかと思っていましたが、弾力性を重視したということであれば、それは仕方ないと思います。ただ、来年度の予算としては仕方がないのですが、再来年度は、教科担任制をしっかりやっていくということをどこかで打ち出していかなければいけないと思っていますので、よろしく願いいたします。いろいろな事情があると思いますが、是非、そういうところも心掛けていただきたいという要望として、お願いしたいと思います。

教育長 それでは、議案第1号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第1号については、原案可決と決しました。

## 議案第2号 令和3年度教育委員会3月補正予算の提案について

教 育 長 次に、議案第2号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 令和3年度教育委員会3月補正予算について、提案するものです。

歳入につきましては、1億256万3千円増額し、補正後の額を19億9,695万7千円とするものです。

歳出につきましては、1,517万2千円減額し、補正後の額を72億865万7千円とするものです。

補正予算の内訳です。歳入歳出予算の主な項目を説明いたします。

まず、民生費です。児童福祉総務費、児童クラブ運営経費、1,573万円は、国の新型コロナ経済対策となる補正予算を活用し、放課後児童クラブで働く職員の賃金改善のため所要の経費を増額するものです。国の対策に基づき、令和4年2月から9月分の賃金改善分を計上いたします。

続いて、教育費です。今回、減額する事業につきましては、契約差金の整理など事業の完了に伴う、予算の整理となります。それ以外の内容につきましては、教育振興経費です。寄附金を、未来をひらく子ども教育基金に積み立てるため、20万円を増額するものです。御寄附いただいたのは、市内の事業所、株式会社 関プレス様で、子どもたちの教育振興に役立ててほしいとのことで、受け入れたものです。

小学校教育振興費の就学援助事業費です。就学援助準要保護でございますが、認定人数が当初より多く見込まれますことから、扶助費を増額するものです。また、同様の理由から、中学校の就学援助事業費につきましても、扶助費を増額計上しております。

次に、中学校管理費、施設整備事業費は、6,645万6千円の増額です。補正内容は、校用備品等の契約差金整理で100万7千円を減額する一方、国の補助金の追加採択を受け、学校のトイレ改修工事を前倒しで進めるため、滑川中学校と多賀中学校のトイレ改修経費として、新たに6,746万3千円を計上いたしました。

スポーツ広場等施設運営経費、148万4千円は、燃料費の高騰から光熱水費が当初より多く見込まれるため管理委託料の増額等を行うものです。

続いて、継続費補正、変更です。中里中学校校舎改築事業と十王中学校屋内運動場改築事業は、契約差金等の整理により歳出を減額補正したことに伴う、継続費の補正で、それぞれ総額を減額しております。

繰越明許費補正、追加です。放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業は、国の補正予算を活用し、児童クラブ支援員等の賃金改善



を図るものですが、本年4月以降の賃金改善分について、令和4年度に繰越しするものです。

中学校施設整備事業は、国の補助採択を受け、前倒しで中学校のトイレ改修を進めるもので、年度内の完了が見込めないことから、全額を令和4年度に繰り越すものです。

十王中学校屋内運動場改築事業は、本体工事の工期延長に伴い、本体工事完了後に着工する外構工事について、年度内に完了が見込めないことから、翌年度に繰り越すものです。

運動公園施設整備事業は、野球場改築基本設計業務委託に当たり、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、関係団体との調整に時間を要したことなどから、年度内に完了が見込めないため、翌年度に繰り越すものです。

地方債補正、変更につきましては、それぞれの歳出予算の増減に合わせまして、財源の確保又は整理を行うものです。

教 育 長 それでは、議案第2号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第2号については、原案可決と決しました。

### 議 案 第 3 号 日立市立学校設置条例の一部を改正することについて

教 育 長 続いて、議案第3号について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 日立市立学校設置条例の一部を改正することについてです。  
日立市立中小路幼稚園、日立市立滑川幼稚園、日立市立金沢幼稚園及び日立市立豊浦幼稚園を廃止するため、本条例の一部を改めるものです。幼児施設の適正配置計画に基づき、3月末をもって4つの幼稚園を廃止するため、条例の別表から削除するものであります。

教 育 長 それでは、議案第3号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第3号については、原案可決と決しました。

## 議案第4号 日立市郷土博物館協議会委員の任命について

教 育 長 続いて、議案第4号について、郷土博物館長から説明をお願いします。

郷土博物館長 日立市郷土博物館協議会委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を任命するものであります。

日立市郷土博物館協議会委員の任期は2年間でございますが、新たに任命する委員の任期は、前任者の残任期間である令和4年4月30日まででございます。

14人の委員のうち1人を新たに任命するものであります。

池辺明文氏はJX金属(株)日立事業所総務部長であり、兼務される日鉱記念館館長の人事異動に伴い、社会教育関係者の区分で任命するものであります。

教 育 長 それでは、議案第4号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第4号については、原案可決と決しました。

## 4 その他

### (1) 令和4年度小規模特認校（中里小中学校）への就学予定について

教 育 長 続いて、その他に移ります。  
その他(1)について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 児童生徒数の見込みですが、小学校に相当する前期課程は合計23人、中学校に相当する後期課程は合計20人の見込みです。

そのうち小規模特認校制度利用による就学者は、前期課程が合計16人で児童数全体の70%、後期課程が合計12人で生徒数全体の60%になる見込みです。

小規模特認校制度利用の児童生徒を支援するため、引き続き、日立駅から中里小中学校間のスクールバスを運行いたします。

委 員 中里小中学校に行っている子どもたちの中には、不登校などの事情があって行っている子もいると思うのですが、茨城県でもフリースクール事業への補助が始まっていて、そういう子たちが利用できる場所の選択肢は多い方が良いでしょうなど感じています。その中で、難しいかもしれませんが、ちゃんれんじくらぶに通級している

子が中里小中学校と交流したり、せっかくバスが通っているので、見学に行ったり、そういうことがあっても良いのかなと思いました。

**学務課長** 中里小中学校には、小規模だから行ってみたいという子や、中には、大きな学校で不登校になってしまったという事情で来る子もいます。ちゃれんじくらぶに行っている子の中で、中里小中学校を選択肢として考えることがあると思いますし、学校で見学会を随時行っているため、ちゃれんじくらぶの方にも紹介するなど対応したいと思います。もしかしたら知らないで終わっている子もいるかもしれないので、来年度はそういう子たちにも、こういう学校があるということを幅広くお知らせしたいと思います。ありがとうございました。

**教育研究所長** 不登校支援事業については、海岸の散策などで、ややマンネリ化している部分もありますので、次年度以降、中里地区を利用するという視点を持って、検討してまいりたいと考えております。加えて、ちゃれんじくらぶの中で、交流となると難しい側面がありますが、こういう学校もあるという気付きに結び付けるという視点で、子どもの実態をよく見た上で、何らかの形でできることを検討していきたいと思います。

## (2) 市民運動公園総合体育館大型映像装置設置に伴い使用料の額を定めることについて

**教 育 長** 次に、その他(2)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

**スポーツ振興課長** 市民運動公園池の川さくらアリーナにおける大型映像装置2面の設置工事が間もなく完了となります。つきましては、他の設備と同様に、映像装置を使用する場合の使用料を定めるものでございます。

使用単位は、1面単位とし、利用時間にかかわらず、連続した使用を1回といたします。これは、アリーナ内の放送設備や野球場のスコアボードと同じ考え方です。

使用料の額につきましても、類似している野球場スコアボードと同額の1回1面1,100円、市外料金は、1.5倍の1,650円としたいと思います。

日立市都市公園条例におきまして、市民運動公園、公園施設の附属設備使用料を規則に定めることと規定しておりますので、大型映像装置の使用料に当たりまして、日立市都市公園条例施行規則を一

部改正いたします。なお、改正後規則の施行は、令和4年4月1日を予定しております。

工期が2月末までとなっており、しゅん工検査を経て、予定どおりしゅん工いたします。なお、3月中は操作研修など、希望があれば試行的に使っていただき、4月1日から本格稼働したいと考えております。

委員 耐用年数は何年くらいでしょうか。

スポーツ振興課長 メーカー推奨では10年程度ですが、使用頻度にもよります。今回、使用料については、類似施設に比べて安めに設定しており、市民の方、中体連や高体連の試合でも抵抗なく使用していただけると思います。チームやメンバー紹介など、動画を映すこともできますので、スコアボードだけでなく、大型映像装置も、是非、活用していただければと考えております。

### (3) 明秀学園日立高等学校の選抜高等学校野球大会出場について

教育長 次に、その他(3)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 昨年の秋に、秋季関東地区高等学校野球大会で県予選を勝ち抜き、関東大会で優勝、明治神宮野球大会にも出場を果たしました明秀学園日立高等学校ですが、1月28日(金)に高野連の選考委員会が開かれまして、見事、選抜高等学校野球大会への出場が決定いたしました。4年ぶり2度目の出場で、前回出場時は3回戦進出、優勝した大阪桐蔭高校に惜しくも敗れました。

今回の大会期間は、3月18日(金)から3月30日(水)までの13日間を予定しておりまして、雨天順延ではございますが、休養日2日を挟み、年度内、3月中には終了する予定でございます。

会場は阪神甲子園球場、主催は毎日新聞社、日本高等学校野球連盟です。

出場校は、秋の地区大会の成績などを参考に選出された32校が選抜されております。

なお、組合せ抽選会は、3月4日(金)に予定されており、そこで具体的な対戦相手や試合が発表されます。また、2月21日に高野連が臨時運営委員会を開催しまして、1日の入場者数の上限を2万人に設定し、前売り券を販売すると公表されました。兵庫県にも3月6日までまん延防止等重点措置が適用されていますが、適用が明けましたら、チケットの追加販売を予定したいということです。

#### (4) その他

教 育 長 ほかに報告等があればお願いします。

指 導 課 長 中学校3年生におけるオンライン等を活用した自宅学習の実施について御報告いたします。概要については、感染対策を徹底し、進路決定に向けた学習や準備ができるよう、オンライン等を活用した自宅学習を実施いたします。対象は、日立市立中学校の3年生です。原則として、オンラインを活用した自宅学習といたします。ただし、進路指導及び卒業関係で個別に支援が必要な場合は、各学校の判断により個別に登校させることを可といたします。対応期間は、令和4年2月25日（金）から3月4日（金）までです。中学1・2年生については、通常登校、通常授業を継続いたします。

委 員 個別で来られる生徒について、給食はどうなりますか。

指 導 課 長 感染対策を主な理由として実施するため、個別に登校する場合には、学校で判断して短時間での対応を取るので、給食は提供しない形です。

委 員 要望です。受験生ということで、かなり不安な時期だと思います。その時期に、自宅で一人で勉強して、不安をたくさん感じている子もいると思います。個別の対応もあるかと思いますが、そういう子どもたちのケアについても、考えていただきたいです。

指 導 課 長 進路に対して不安を抱えている子のケアについては、とても重要なことですので、改めて必要な支援を十分にやっていくよう学校長会を通して指導していきたいと思います。ありがとうございます。

郷土博物館長 令和4年3月19日（土）から5月15日（日）までの約2か月間で、収蔵資料展を開催いたします。従来展览展示と、日本画、洋画、現代画あるいは歴史資料といったテーマで展示を行ってまいりましたが、そういった垣根を越えて、「カワイイ」という視点から展示物を選定しております。できるだけ多くの世代の方に足を運んでいただく機会になればと考えております。

委 員 4月1日からAR対応の展示になりますか。

郷土博物館長 ARの展示につきましては、現在研究中でございますので、Wi-Fiは新年度に館内に導入させていただく予定ですが、ARは次のステップとさせていただきたいと思います。

## 5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総 務 課 長 令和4年3月24日（木）午後1時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

## 6 閉 会

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会2月定例会を終了いたします。

以 上